『星空としょかんへようこそ』

よ

小手鞠 るい／作

近藤 未奈／絵　小峰書店　913コ

なずなちゃんは サンタさんに犬のぬいぐるみを お願いしました。ところが届いたのは「フランダースの犬」という一冊の本でした。どうしてサンタさんは こんな悲しい本をプレゼントにしたのでしょう。なずなちゃんは サンタが大きらいになりました。

『サンタちゃん』

よ

ひこ・田中／作　こはら かずの／絵

講談社　913ヒ

サンタになりたい女の子アルミちゃんは、サンタの弟子になりました。サンタになるための訓練を始めましたが、トナカイたちは機嫌が悪いし、子どもたちからの葉書は見たこともない暗号のようです。サンタになるのもなかなか大変です。

『さんさんさんかく』

得田 之久／ぶん　織茂 恭子／え

童心社　Eト

さんかくって どんな かたちかな？あかい さんかくと みどりの さんかくで ぷちぷち ぷっちん いちごに なったね。いろんな いろの さんかくで ぴかぴか ぴかーん クリスマスツリーの できあがり。

『サンタクロースって ほんとに いるの?』

ち

てるおか いつこ／文　すぎうら はんも／絵

福音館書店　386テ

サンタクロースって とっても ふしぎだね。「えんとつが なくても くるの？」「どうして ぼくの ほしいものが わかるの？」「どうやって ひとばんで せかいじゅうを まわれるの？」みんなの ぎもんに こたえます。

『あっちゃんとゆびにんぎょう』

え

長尾 玲子／さく　福音館書店　Eナ

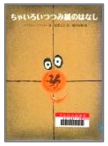
クリスマス・イブのひ、あっちゃんは おかあさんから ケーキやさんへ おつかいを たのまれました。ケーキやさんは おきゃくさまで いっぱいで、ケーキはどんどん うれていきます。あっちゃんは ケーキを かうことが できるのでしょうか？

『ちゃいろいつつみ紙のはなし』

よ

アリソン・アトリー／作　松野 正子／訳

殿内 真帆／絵　福音館書店　933ア



ずっと売れのこっていた ちゃいろいつつみ紙は、クリスマスが近づいたある日、とうとう買われていきました。おくりものの箱をしっかりくるんで こづつみになったのです。ここから ちゃいろいつつみ紙のぼうけんがはじまります。

『サンタようちえん』

え

上原 結子／作・画

イースト・プレス　Eウ

サンタようちえんでは、サンタみならいの こどもたちが サンタに なるための おべんきょうを しています。そりの のりかたを おぼえたり、ぬきあし さしあし、おとを たてない れんしゅうをしたりします。クリスマスの うたも うたいます。

『クリスマスかぞえうた』

え

西村 敏雄／さく　白泉社　Eニ

もうすぐ たのしい クリスマスがやってくる。じゅんびは できたかな？いちで いちごの ケーキをかって、にで にぎやか ツリーが できた。じゅうまで いっしょに かぞえたら、いろんな プレゼント もらえたよ。